２０２６年度　松山大学経済学部経済学科　入学試験

【総合型選抜Ⅱ期日程、指定校推薦型選抜、スポーツ専願型選抜、特別選抜】

◆小論文◆　　（６０分、８００字以内）

近年、日本の大企業や海外に本社を置く外資系企業が、地方都市へ進出する例が増えています。郊外には大型のショッピングモールが建設され、全国規模の飲食店や衣料品店、家電量販店などが次々と出店しています。また、郊外の広大な土地を活用して、工場や物流センターを建設する企業も見られます。

その一方で、古くから地域に根ざしてきた商店街では来客数が減少し、閉店する店舗が増え、空き店舗が目立つようになっている地域も少なくありません。地元の小売店や飲食店の中には、大企業との価格競争や扱うことができる商品数の差に苦戦しているところも多く見られます。

このように、国内の大企業や外資系企業の地方進出は、地域経済に様々な影響を及ぼしていると考えられます。その影響には、地域の発展につながる側面もあれば、地域社会に課題をもたらす側面もあるでしょう。**このような企業の地方進出によって地域経済にもたらされる利点と課題をそれぞれ具体的に挙げたうえで、地域が持続的に発展していくためにはどのような取り組みが求められるのか、あなた自身の考えを述べてください**。